



河小だより

四日市市立河原田小学校
学校通信 第 4 号
令和6年6月3日(月)
文責 校長 福井 宣行



昼夜の気温差が大きく、体調を崩しやすい日が続いています。また、体が暑さに慣れていないことで、熱中症のリスクも高まっています。手洗い・うがい及び「早寝早起き朝ごはん」の慣行など、体調管理に努めてください。

学校づくりビジョン

5月22日(水)に河原田小学校コミュニティースクール第1回運営協議会が開催されました。その中で令和6年度の学校づくりビジョンが承認されました。以下を目標に職員一同進めてまいります。

学校目標

めざす子どもの姿

めざす学校の姿

「共に学び 共に生きる」力を育てる

○仲間と学び合う子

○相手を思いやり考えて行動する子

○ところとからだをきたえる子

○学び合い 高め合う学校

○支え合い 助け合う学校

○保護者や地域とともに育つ学校

全文は、学校ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

令和6年度交通安全大会

5月25日(土)に、交通安全大会が開催され、河原田小学校は「交通安全優良学校」として、感謝状をいただきました。地域や保護者の方々が、登下校の安全を見守り、「まもってくれてありがとう」と感謝していることが認められた形です。

大会では、本年度は四日市市で2件の死亡事故があったと話を聞きました。交通事故は誰にでも起こりうることで、「車がかかるかもしれない」という意識をもって、登下校をはじめ、休日も過ごしてもらいたいと思います。

また、自転車についても言及がありました。令和5年4月から、自転車乗用ヘルメットの着用が、努力義務となりました。三重県では、ヘルメット非着用の事故当事者の致死率は、着用者の約1.8倍となっているそうです。自分の命を守るためにも、ヘルメットの着用をお願いします。第3号でも交通ルールの遵守についてお話したところですが、重ねてお願いします。



まもなく水泳指導がはじまります

各学年のたよりでもお知らせさせていただいているところですが、河原田小学校では6月17日(月)がプール開きとなります。

プール開きに向けて、去る5月30日(木)には6年生が、「河小応援団」のPTAの皆様にもご協力いただき、プール清掃を行いました。紙面上ではありますが、暑い日差しの中、ご協力をいただいた皆様には、あらためてお礼申し上げます。



水泳指導は、水中での活動ということからも、安全に十分配慮して指導に当たっていきます。保護者の皆様におかれましても、配布資料「河小プールの約束」を熟読していただき、お子さんへの家庭での指導及び健康管理についてご協力いただきますようお願いいたします。

熱中症予防

日差しが強くなり、夏本番を迎えようとしています。学校における熱中症予防対策については、四日市市の「学校における熱中症予防対策」に基づき指導や対応を行っています。

【参考】

《指導内容》

- 1) 熱中症計でWBGT値の確認
- 2) こまめな水分の補給
- 3) 徐々に暑さに慣らす
- 4) 軽装の推奨及び帽子の着用
- 5) 児童の体調に留意

※WBGT(湿球黒球温度)(Wet Bulb Globe Temperature)は、いわゆる暑さ指数のこと。

熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された。

単位は気温と同じ摂氏度(°C)で示されるが、その値は気温とは異なる。

人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目し、人体の熱収支に与える影響の大きい

①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標。

＝ 算出式 ＝

《屋外》WBGT(°C) = 0.7 × 湿球温度 + 0.2 × 黒球温度 + 0.1 × 乾球温度

《屋内》WBGT(°C) = 0.7 × 湿球温度 + 0.3 × 黒球温度

なお、プール指導においても、熱中症予防の対策を行います。暑さ指数(WBGT)が一定値を超えた場合には、水泳指導を中止することがありますのでご承知おきください。

生活習慣では、①十分な睡眠、②食事をしっかりとること、③服装に気を付けること、が熱中症予防につながります。ご家庭でのご対応よろしく申し上げます。併せて、水筒を持たせていただきますようお願いいたします。